

技能評価システム移転促進事業(SESPP)

事業実施報告書【ベトナム】

担当講師	稲川 文夫（SESPP 事務局 技術顧問）
実施期間	2019 年 12 月 23 日（月）～2019 年 12 月 25 日（水）
実施場所	ベトナム社会主義共和国・ハノイ市 ハノイ工業大学（HaUI）
研 修	技能評価技法（SEM）第 2 回
実施職種	機械検査

2019 年 12 月

結果概要

1. 対象者数：受講者数 6 名

2. 日程

日時	指導内容
12 月 23 日（月） 8:30～16:30	【技能評価技法（SEM）1 日目】 機械検査 3 級学科試験問題（True-false）の作成指導
12 月 24 日（火） 8:30～16:30	【技能評価技法（SEM）2 日目】 機械検査 3 級学科試験問題（True-false）の作成指導
12 月 25 日（水） 8:30～16:30	【技能評価技法（SEM）3 日目】 機械検査 3 級学科試験問題（True-false）の作成指導

3. 講評

今回の技能評価技法研修で、True-false の学科試験問題集（225 問収録）が完成した。

今後、機械検査 3 級 SET を進める上で学科試験問題の編成がスムーズに行うことができると考えている。また、問題集には多くの問題数が含まれているので、10 回以上は、毎回、新しい学科試験問題で試験が可能である。

次年度、機械検査の SEM で 2 級学科試験問題集の開発に取り組めば、3 級学科試験問題集に関わった受講者の問題作成能力が向上し、彼等の手で問題集の改定や問題の追加作業が十分にできると判断される。また、ベトナムの国家技能検定の学科試験問題レベル 2 は、三肢択一式の試験問題である（日本式学科試験問題 2 級は、True-false 25 問、四肢択一式 25 問である）。彼等が日本式 2 級学科試験問題の作成を経験することは、Multiple-choice 式の学科試験問題作成能力を向上させる上で、とても有効な方法である。試験問題作成能力を有する評価者の育成は、国家検定化に向けた取り組みに大いに貢献することが期待できる。

4. 受講者へのアンケート結果

◆受講者 6 名（回答者 5 名）

満足度： 大変満足＝5 名

役立ち度： 大変役立つ＝5 名

継続性： 是非継続すべき＝5 名

【有意義な内容・項目は何だったか？】

- ・各技能レベルに応じた問題作成方法が習得できた。
- ・すべての研修内容が有意義でした
- ・専門性が高く、専門知識を拡大できた。

【意見・感想・実施希望】

- ・このまま継続してほしい。（2 人）
- ・機械検査 2 級を実施してほしい。
- ・HVC でも実施してほしい。